

山梨県歯科医師連盟**連盟ニュース 第87号**

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手 1-4-1

TEL : 055-252-6481 FAX : 055-253-0854

□発行人：篠原 昭夫 HP : <http://ydpf.jp>

□編集人：篠原 昭夫・馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

第27回参議院議員通常選挙をかえりみて

会長 篠原 昭夫

晩秋の候、先生方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今年7月に行われました第27回参議院議員通常選挙において、山梨県選挙区候補森屋 宏氏(得票数：145,148票)、また、比例代表候補 比嘉 奈津美氏(得票数：101,975票)の両氏は、会員各位の熱心な応援にもかかわらず誠に残念な結果となり、再び国会へ送り出す事ができませんでした。その結果歯科界は組織代表を失うこととなりましたが、その代償の大きさは計り知れないところです。

自民党は、昨年の衆議院選挙に続き参議院選挙においても大敗し、衆参両議院とも少数与党に陥りました。これは政治と金の問題で失われた国民の信頼を取り戻せず、物価高騰対策の説明が苦しい生活にあえぐ国民に刺さらなかったことなどが原因だと考えております。

日本歯科医師連盟、各都道府県歯科医師連盟は今回の結果を踏まえ総括を行いました。日本歯科医師連盟では、全国の会員を対象に行ったアンケート調査で得られた3,300通もの回答1通1通に目を通した上で、今後の選挙対策を強化することといたしました。また、山梨県歯科医師連盟でも独自にアンケート調査を行いました。この中で寄せられました会員の皆様からの厳しいご意見は今後の活動に生かして参りたいと思います。

さて、今回の選挙の責任を取って石破茂首相は辞任し、高市早苗氏が自民党新総裁となりました。同時に26年間続いた公明党との協力関係は解消され、新たに日本維新の会との協力関係が構築される目まぐるしい政局の中で、高市氏は憲政史上初の女性首相に就任し、直ちに新内閣を発足させました。この中で本県選出の現職国会議員3名が副大臣や政務官という要職に就くこととなりましたので今後に大いに期待が持てるのではと思います。

<高市内閣における山梨県選出国會議員>

中谷 真一 衆議院議員 … 財務副大臣

堀内 詔子 衆議院議員 … 総務副大臣

永井 学 参議院議員 … 国土交通政務官

自民党と新たに協力関係を持つ日本維新の会が年4兆円の医療費削減を主張していることに多少の懸念は残りますが、歯科界をはじめとする医療界全体が物価や人件費の高騰などによって厳しい経営を強いられていることに鑑み、来年の診療報酬改定に向け、日本歯科医師連盟は、日本歯科医師会、日本医師会、日本薬剤師会などと連携して診療報酬の大幅な引き上げを勝ち取るべく積極的に活動を行って参りますので、会員各位もご協力をよろしくお願いいたします。

[記 篠原]